

教科・科目	週時間数	コース	クラス	担当者
音楽 I	1	文理・生命科学	ABCDE	大谷香織
目 標	① 幅広い音楽活動を通じて、芸術音楽の美しさを感じ取ること。 ② 視唱力、視奏力を磨き、曲想をとらえた表現力を身につけること。 ③ 音楽の組み立て方を学び、創作活動に生かすこと。 ④ 伝統音楽、世界の諸民族の音楽を鑑賞し、その特徴をまとめること。			
大切に育てたいもの	関心・意欲・態度	感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
	芸術音楽を聴いたり、演奏したりすることの楽しさ	曲の構成や歌詞の内容をふまえた表現力	声や楽器の特性を理解し、曲想を豊かに表現出来る技能	楽曲の歴史的背景に基づいた鑑賞をする力

学期	考查	学 習 内 容	学 習 の ね ら い
一学期	期末	<発声基本練習> 呼吸法の練習 <楽典の学習> 音階、音程、音楽用語 <記譜法の習得> かえるのうた、メリーさんの羊等 <歌唱教材> 「Caro mio ben」 「Vaga luna, che inargenti」 <鑑賞教材> 「沖縄の音楽」「北海道の音楽」	<ul style="list-style-type: none"> ・腹式呼吸法を身につけ、豊かに表現出来る発声法について学びます。 ・高校1年生で学んだ楽典の知識をさらに発展させ、歌唱や演奏に役立つ知識を深めます。 ・自分で記譜をすることで楽譜に慣れ、読譜を容易にすることで表現の幅を広げます。 ・イタリア語の歌曲を歌い、その言語特有の表現方法を学びます。 ・研修旅行の事前準備として、現地の楽曲などに取り組み、各地の音楽の特徴をまとめます。
二学期	期末	<楽器に関する知識の習得> <発表>	<ul style="list-style-type: none"> ・高校1年生で学んだオーケストラの楽器の知識をさらに深め、奏法を習得することで理解を深めます。 ・短い曲一曲を完成させ、発表し、評価し合います。
三学期	期末	<箏曲実技実習> 「六段」「春の海」 <楽器の発展的な技術習得> <合奏・発表会>	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストティーチャーの箏曲指導を通じて、箏の発展的な演奏方法を学びます。 ・二学期に慣れた楽器の技術をさらに深め、音楽的感性に磨きをかけます。 ・合奏を通じて、豊かな音楽表現を工夫します。

評価の方法	定期テスト(年に1回)、実技テスト、作品発表、授業態度、レポートで評価します。
授業の形態	音楽選択者による一斉授業、グループ練習、実技実習
使用教科書	MOUSA①(教育芸術社)
使用副教材	賛歌、单元ごとのプリント、楽譜など
用意するもの	教科書、プリント、副教材
備考	特になし